



令和6年 12月 16日

第508号

新発田市立東豊小学校

ホームページ <http://toho.shibata.ed.jp>

「やり直し」は可能

校長 飯塚 進

12月になりました。今年もあと半月で終わりです。1年の終わりに、子どもたちが「今年もよい年だった。」と思えることを願っています。

学校では今年も様々なことがありました。よいこともたくさんありましたが、反省することもたくさんありました。私たちは個人での生活もありますし、集団での生活もありますので、たくさんの思いや経験の中で生きています。当然、失敗することや、間違っただこと、よくなかったことをしてしまうこともあります。

失敗したり、間違ったりすると、ひどく傷つき、立ち直れない気持ちになってしまうことがあります。それは今を精一杯生きていればこそその感情であり、無理もないことかもしれません。しかし、子どもたちには大きな未来が無限に広がっています。今、少しくらいよくないことがあっても、失敗したとしても、いくらでもやり直しができます。

実は私も、勉強で間違っただことはもちろん、友達とのけんか、言っただはいけないことを言っただしまったり、やっただしまったりという間違っただをたくさんしてきました。子どもの頃は、大人に叱られたこともたくさんありました。

このように、人間は誰もが、失敗や間違っただしてしまうこと、少しよくないことをしてしまうことがあると思います。だからこそ、子どもたちには、「やり直し」は何度でも可能であると伝えたいと思っています。失敗したっていいし、間違っただっていい、やり直しをすればいい、と。これから失敗することがあっても、こわがらず、自信をもってやり直しをしてほしいと思っています。

ただし、どうしてもやり直しができないことが1つあると考えています。

それは、「命」です。命だけは失うとやり直すことはできません。だから、子どもたちには自分の命、友達の命、家族の命、周りの人の命を大切にしてほしいと思います。

これから、季節的には曇天や荒天が続き、厳しい季節となります。登下校も大変になりますが、安全に気を付けて2学期の残りの学校生活を送ってほしいと思います。そして楽しい冬休みを迎えてほしいです。

保護者、地域の皆様には御支援・御協力をいただき、お礼申し上げます。御家族そろってよいお年をお迎えください。